

解剖学：脳神経

41-008 脳神経核で延髄にないのはどれか。

1. 迷走神経核
2. 顔面神経核 *橋にある。*
3. 舌下神経核
4. 副神経核
5. 舌咽神経核

41-009 脳神経の中で副交感神経線維を含まないのはどれか。

1. 動眼神経
2. 三叉神経
3. 顔面神経
4. 舌咽神経
5. 迷走神経

41-010 舌の機能と神経支配との組合せで誤っているのはどれか。

1. 運動———舌下神経
2. 前 2/3 の体性感覚——三叉神経
3. 後 1/3 の体性感覚——舌咽神経
4. 前 2/3 の味覚——顔面神経
5. 後 1/3 の味覚——迷走神経 *舌咽神経*

43-025 副交感神経作用があるのはどれか。2つ選べ。

1. 嗅神経 *> 感覚のみ*
2. 視神経
3. 動眼神経 *運動、副交感*
4. 三叉神経 *運動、感覚*
5. 顔面神経 *運動、感覚、副交感*

44-010 延髄にない神経核はどれか。

1. 舌下神経核
2. 動眼神経核 *中脳にある。*
3. 前庭神経核
4. 蝸牛神経核
5. 迷走神経背側核

46-P-055 *正答「なし」* 神経再生の過程で迷入再生をきたしやすい顔面神経の解剖学的特徴はどれか。

1. 耳下腺内を走行する。 *顔面神経と外頸動脈の枝は耳下腺を通り抜けるが支離はしやすい。*
 2. 支配筋に筋紡錘がない。 *表情筋には筋紡錘がないため、使い可になると短縮しやすい。*
 3. 骨性神経管内を走行する。 *喉頭嚥の顔面神経管を通る。*
 4. 多数の運動終板を形成する。 *は少ない。*
 5. 神経束構造が欠落している。 *顔面神経管の事前までは神経束構造を持つが、神経管の中では神経束を作らせない。そのため、迷入再生を容易と考えられる。*
- 顔面神経は神経損傷の起ると迷入再生しやすい。
再生の過程は本来支面として作らなるところでは正しいところに作らなると迷入再生という。
迷入再生がおけると、口を動かさずして目か口が開いたり、涙が出たりする。*

脳神経

No.	名	核	感覚	運動	副交感
1	嗅神経		嗅覚	—	—
2	視神経		視覚	—	—
3	動眼神経	中脳	—	外眼筋 (上直、下直、内直、下斜筋) 上眼瞼挙筋	瞳孔括約筋 毛様体筋
4	滑車神経	中脳	—	上斜筋	—
5	三叉神経	橋	顔面、角膜 舌の前2/3の体性感覚	咀嚼筋 鼓膜張筋	—
6	外転神経	橋	—	外(側)直筋	—
7	顔面神経	橋	舌前2/3の味覚	表情筋 顎骨筋	顎下腺・舌下腺・涙腺
8	内耳神経	延髄 (橋)	内耳神経 — 聴覚 前庭神経 — 平衡覚	—	—
9	舌咽神経	延髄	舌後1/3の味覚 体性感覚 咽頭上部の体性感覚	茎突咽頭筋 扁桃咽頭筋	目下腺 頸動脈洞 頸咽頭小体
10	迷走神経	延髄	咽頭下部 喉頭の体性感覚	輪状咽頭筋 喉頭(声帯)の筋	大動脈弓の圧受容器 大動脈体 内臓 (心、気管、肺、消化管)
11	副神経	延髄	—	眼瞼挙筋 僧帽筋	—
12	舌下神経	延髄	—	舌の筋	—

47-A-057 顔面神経支配でないのはどれか。

1. 鼻筋
2. 前頭筋
3. 眼輪筋
4. 口輪筋
- ⑤. 上眼瞼挙筋 **動眼神経**

47-P-056 咽頭部の表在感覚を支配するのはどれか。2つ選べ。

1. 三叉神経
2. 顔面神経
- ③. 舌咽神経
- ④. 迷走神経
5. 舌下神経

48-P-093 嚥下に関わる神経とその働きの組合せで正しいのはどれか。

1. 三叉神経——口唇閉鎖 ... **顔面神経、口輪筋や頬筋による。**
2. 顔面神経——下顎の運動 ... **三叉神経、咀嚼筋による。**
- ③. 迷走神経——嚥下反射 ... **咽頭下部の感覚と輪状咽頭筋。舌咽神経：咽頭上部の感覚と筋**
4. 舌咽神経——舌の運動 ... **舌下神経**
5. 舌下神経——唾液分泌 ... **顔面神経(顎下腺、舌下腺)、舌咽神経(耳下腺)**

49-P-054 舌の運動を支配する神経の神経核があるのはどれか。

1. 間脳
2. 中脳
3. 橋
- ④. 延髄 **舌下神経**
5. 脊髄

49-P-057 味覚を支配するのはどれか。2つ選べ。

1. 滑車神経
- ②. 顔面神経 **舌前2/3**
- ③. 舌咽神経 **舌後1/3**
4. 副神経
5. 舌下神経

50-P-058 上咽頭後壁の触覚をつかさどる神経はどれか。

- ①. 舌咽神経
2. 顔面神経
3. 迷走神経 ... **咽頭下部の触覚(体性感覚)と、口腔頭部。**
4. 三叉神経
5. 第2頸神経

